

全会一致で決定した案件

議案番号	議案名	結果
同意17	教育委員会委員の任命について	同意
同意18	教育委員会委員の任命について	
報告5	令和元年度東浦町健全化判断比率及び資金不足比率について	可決
認定3	令和元年度東浦町土地取得特別会計決算の認定について	
認定4	令和元年度東浦町後期高齢者医療特別会計決算の認定について	
認定5	令和元年度東浦町水道事業会計決算の認定について	
認定6	令和元年度東浦町下水道事業会計決算の認定について	
議案34	東浦町長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定について	
議案35	東浦町税条例等の一部改正について	
議案36	東浦町都市計画税条例の一部改正について	
議案37	東浦町手数料条例の一部改正について	
議案38	令和2年度東浦町一般会計補正予算(第8号)	
議案39	令和2年度東浦町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	
議案40	令和2年度東浦町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	
議案41	工事請負契約の締結について(東浦町勤労福祉会館外壁等改修工事)	
議案42	財産の買入れについて(AI サーマルカメラの購入)	
議案43	財産の買入れについて(ワンタッチ式災害用簡易間仕切りの購入)	
意見書案2	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書	可決
意見書案3	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書	

PickUp 1

PickUp 2

PickUp 3

東浦町の
こんなことが決まりました

9月定例会

9月8日～28日

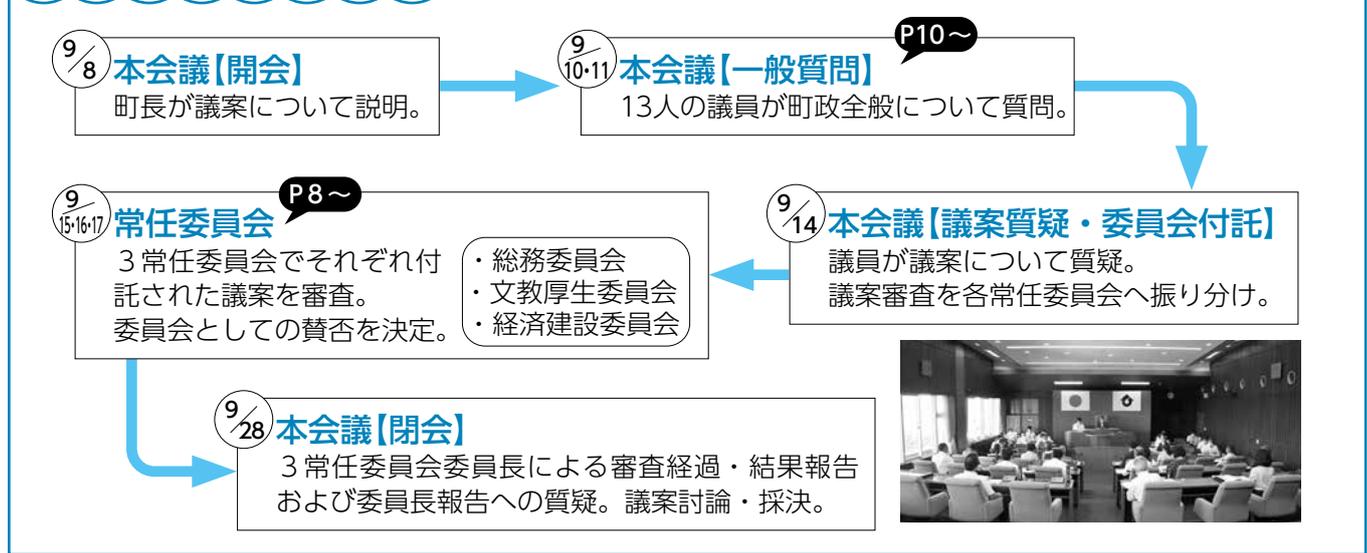
8/3 令和2年 第3回臨時会
補正予算の専決処分を承認、一般会計補正予算(第7号)の議案を審議し、可決。

賛否が分かれた案件

議案番号	議案名	結果	親和会		清流会			公明党東浦	無所属	無所属	無所属	無所属	無所属	無所属			
			山下	向山	鏡味	間瀬	前田	三浦	水野	間瀬	米村佳代子	秋葉富士子	山田	田崎	長屋	小松原英治	杉下久仁子
認定1	令和元年度東浦町一般会計決算の認定について	可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
認定2	令和元年度東浦町国民健康保険事業特別会計決算の認定について		議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●

※「議」は議長(採決に加わらない)、○は賛成、●は反対

9月定例会の概要



PickUp 1 令和2年度一般会計補正予算
(第8号)を可決

歳入、歳出それぞれ1億3683万4千円を追加し、それぞれの総額を212億5110万1千円とするもの。そのうち、社会福祉総務費および児童福祉総務費から取り上げる。

Q 障害者・障害児安否確認等支援扶助の内容と予算計上の根拠は。

A 新型コロナウイルス感染症感染拡大のため、在宅生活を強いられている障がい者、障がい児に對し、相談支援専門員等の専門職が個別訪問や電話等で現状把握をし、緊急的な相談や情報提供を行い、継続的な見守りを行う。予算計上の根拠は、現在、同行援護や就労継続支援等の訓練サービス等を利用中の障がい者と児童発達支援や放課後等デイサービス等の障がい児通所を利用中の障がい児のうち、月平均、障がい者11人、障がい児38人と見込んでいる。

Q 減額や増額補正の可成性、国や県の補助はあるか。また、本事業の成果は。

A 新型コロナウイルス感染症の状況によって実績が変わる可能性がある。国や県の補助は、国が2分の1の補助、残りの町の負担分は地方創生臨時交付金で補助してもらう。また、成果としては、具体的な数字は不明だが、利用者からは不安の軽減になったという言葉も聞いている。



PickUp 2 コロナ対策として
A-1サーマルカメラを購入

新型コロナウイルス感染症感染拡大対策として、非接触で発熱者を検出するサーマルカメラを各公共施設に設置するため、購入するもの。

Q 今回のコロナ禍でサーマルカメラのハンディ型と顔認証型が必要となり、役場をはじめとする32施設に納入されるが、購入個数および設置施設は。

A 購入個数は、ハンディ型が37個、顔認証型が18個で、施設によっては、ハンディ型と顔認証型を併せて設置するところもある。設置施設は、ハンディ型が町体育館、保健センター、小中学校、保育園、児童館、総合子育て支援センターで、顔認証型が役場、中央図書館、町体育館、保健センター、福祉センター、このはな館、小中学校。

Q 入場者の健康状態を確認するための機器ということだが、健康状態が良くなくてもパスしてしまうこと等が心配されるため、製品の精度確認が必要と考える。その点についての契約内容は。

A ハンディ型、顔認証型のいずれも、測定の際に差がプラスマイナス0.5℃以内のものという条件での購入としている。



▲役場に設置の顔認証型サーマルカメラ

PickUp 3 意見書案2件を可決

定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書 ※要約
未来を担う子どもたちが夢や希望を持ち、健やかに成長していくことは、すべての国民の切なる願いである。ゆきとどいた教育を行うために少人数学級の拡充を含めた定数改善計画の早期策定・実施が不可欠である。

また、義務教育費国庫負担制度の国庫負担率は、2分の1から3分の1に引き下げられたままで、自治体財政は圧迫されている。教育の機会均等と水準確保のため、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに、国庫負担率2分の1への復元は国の大きな責任の一つである。よって、来年度政府予算編成では、十分な教育予算の確保を要望する。

提出先 内閣総理大臣他

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書 ※要約
新型コロナウイルス感染症は、甚大な経済的・社会的影響をもたらした。地方税・地方交付税等の一般財源の激減は避けられず、今後の地方財政は、かつてない厳しい状況が予想される。

令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、安定的な財政運営に必要な地方税、地方交付税等の一般財源総額の確保・充実、万全の減収補填措置とともに、地方消費税を含む弾力的な対応、市町村の極めて重要な基幹税である固定資産税の見直しは、家屋・償却資産を含め断じて行わないことを強く要望する。

提出先 内閣総理大臣他